

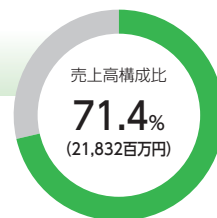
事業別の概況

電池事業

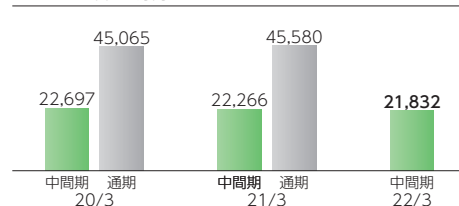
電池事業はニッケル水素電池とリチウム電池、設備関連ビジネスが増加したものの、アルカリ乾電池が減少したことにより、前年同期を下回りました。

製品別につきましては、ニッケル水素電池は、海外の市販用途および工業用途向けが堅調に推移したことにより、前年同期を上回りました。アルカリ乾電池は、前期に実施した海外製造子会社株式譲渡による売上減により、前年同期を下回りました。リチウム電池は、国内外のセキュリティ・スマートメータ用途向けが堅調に推移したことにより、前年同期を上回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ4億34百万円減の218億32百万円となりました。



売上高 単位:百万円

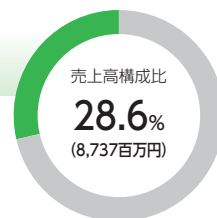


電子事業

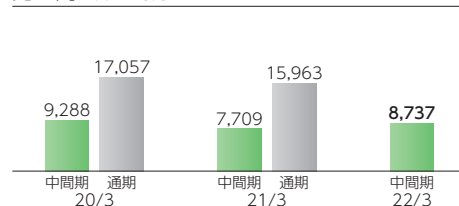
電子事業はトナーが減少したものの、スイッチング電源と各種モジュールが増加したことにより、前年同期を上回りました。

製品別につきましては、スイッチング電源は、半導体装置用途向けが増加したことにより、前年同期を上回りました。トナーは、在庫調整などにより、前年同期を下回りました。各種モジュールは、液晶ディスプレイ用途向けで減少しましたが、モビリティ用途向けで増加したことにより、前年同期を上回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ10億28百万円増の87億37百万円となりました。



売上高 単位:百万円



FUJITSUアルカリ乾電池

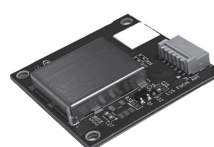


FUJITSU充電式電池



ニッケル水素電池

リチウム電池



移動体検知モジュール



産業機器用途向け電源